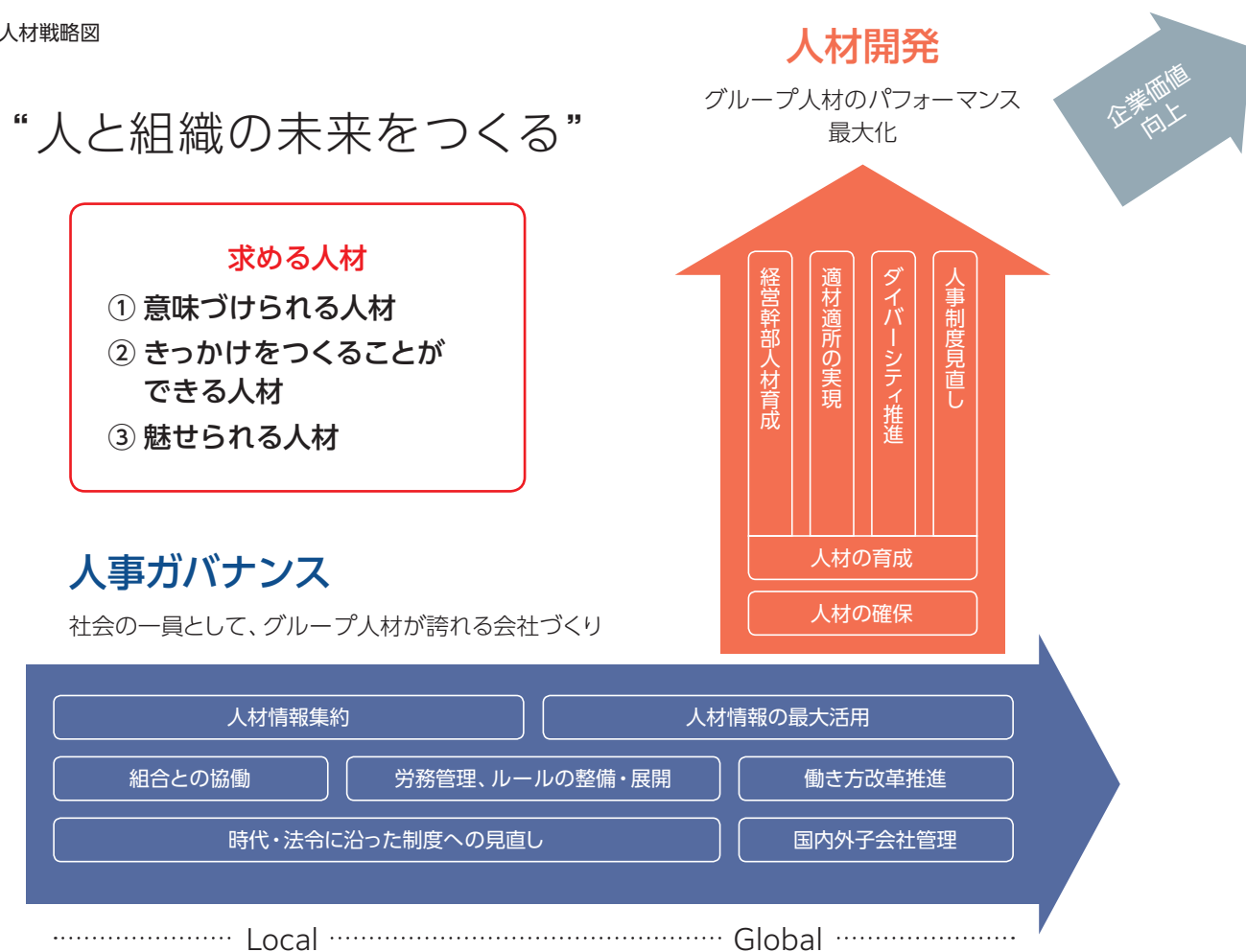


太陽誘電グループは、創業の理念を基本に、「人と組織の未来をつくる」を人事のミッションに掲げています。それは、すべてのグループ人材が心身共に健康でパフォーマンスを最大化できること、また、すべての組織が未来のありたい姿を描き、世の中が変化しても対応できるしなやかな組織をつくることです。太陽誘電グループはこれからも上記環境を整備し、人材開発を加速させていくことで、イノベーションの実現を目指します。

■ 人材戦略図



TOPICS

「健康経営優良法人2019」に認定

太陽誘電は、経済産業省および健康経営優良法人制度を運営する日本健康会議により、「健康経営優良法人2019(大規模法人部門)～ホワイト500～」に認定されました。

当社は、「従業員の心身の健康」が重要な経営課題であると認識し、健康経営を推進させるため、健康管理最高責任者(CHO: Chief Healthcare Officer、社長 登坂正一)を任命。健康支援中期計画を策定し、「生活習慣病の疾病リスク低減」「メンタル不調リスクの改善」などをテーマにした従業員の健康増進を推進しています。



■ 人材関連データ (太陽誘電株式会社、正社員)

	2017年度	2018年度	2019年度	
女性社員における管理・監督職比率 (管理・監督者数) (4月1日時点)	7% (39人)	7% (42人)	8% (50人)	多くの意欲ある女性が活躍できる環境整備を行うため、2019年4月から2021年3月までの女性活躍推進行動計画を策定し、実行しています。 「ダイバーシティ推進活動」 https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/society/diversity/
新卒採用人数 (4月1日時点)	55人 (うち女性33%、18人)	72人 (うち女性29%、21人)	96人 (うち女性36%、35人)	次世代を担う多様な人材確保・育成のため、一定数の新卒新入社員の採用を継続しています。
有給取得率 (年度末時点)	75.4%	77.1%	—	一人ひとりがパフォーマンスを最大限に発揮できるよう、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいます。2019年度は1時間単位で有給休暇が取得できる制度を導入し、休暇取得を促進しています。
平均勤続年数 (年度末時点)	全体: 18.3年 (男性: 18.1年、女性: 19.5年)	全体: 18.3年 (男性: 18.1年、女性: 18.9年)	—	
離職率(離職者数) (年度末時点)	1.8% (51人)	1.3% (36人)	—	

役員・次世代経営者教育

当社の役員(社外取締役・社外監査役・執行役員を含む)には、より広い視野と深い洞察を兼ね備えて役割と責務を果たすためのトレーニングの機会を設けています。役員全員を対象とした役員研修の開催や、将来の経営者候補に対してエグゼクティブコーチングを実施しました。これからも当社役員は、コーポレートガバナンス・コードを念頭に置きつつ、トレーニングの機会を通して誠意研鑽に努めます。



グローバル人材育成

モノづくりの会社として、グローバル競争で勝ち抜くための人材供給・運用体制の構築を進めています。特に、海外拠点人材に対して、日本HQへの出向・出張、技能実習制度の実施や、海外人材に対する研修を推進する人材育成機関と協力し、日本HQでの専門的OJT教育などを展開しています。引き続き、グローバル人材育成に取り組み、国内外で活躍できるグローバル人材の輩出を加速していきます。



モノづくり人材育成

データ分析・統計解析の教育を通して、さらなる業務改善・効率化を進めています。昨年度から継続している統計解析のためのソフトウェアを習得する研修に加え、今年度は、若手社員に対して、現場改善の「気づき」から品質管理、生産管理、プロジェクトマネジメント、設計段階での品質の作りこみまでを学ぶことができる実践的統計教育を実施しました。品質・安全に準拠したモノづくりの高度化に向けた教育を継続していきます。

